

あんどおりすの防災四季だより

第24回 放送日：2019.9.13（金）

パーソナリティー：あんどおりす

テーマ：感震ブレーカー



「命を守る」という大切なことに役立つのは、
アウトドアのスキル。

阪神大震災を被災した「あんどおりす」さんが、
防災・減災の方法を楽しく導きます。

人は、火災旋風から逃げられるのか？

電気火災発生防止に「感震ブレーカー」を



先週は、関東大震災と台風と火事のお話をしました。



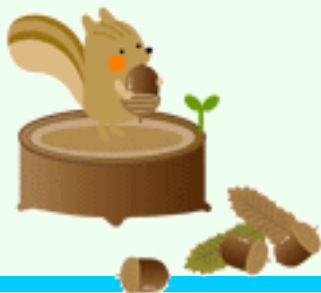
防災の講演をしている最中は、お伝えしたい情報がたくさんあるので、

悲惨な被害状況の話は、ほとんどしていません。

地震と火災の被害には、話す自分もちょっと怖くなってしまおうような事例が、たくさんあります。

関東大震災で発生した、火の竜巻のような火災旋風。

そんなものが起こった時に、人は逃げられるものなののでしょうか？



奇蹟の生存

火災旋風に見舞われた陸軍被服廠跡地で、
3万8千人の方が亡くなりました。

ほんの数名だけ、生き残った方がいらっしゃるそ
うです。



先週のお話の後でお聞きしたのですが、
その生き残りのおひとりが、

この番組の近藤ディレクターのお祖父さんだった
のです。

オドロキですね！

当時青年だったお祖父さんは、人の中に埋もれ
て下敷きになってしまったそうです。

その人々の上を火災旋風が通って行ったので、
たまたま助かった。

という、極めて珍しい事例だったのです。



逃げるのは難しい

ほとんどの人は、
炎の渦の中に吸い上げられ焼かれて、
一か所に落ちて山ができたと言われていました。



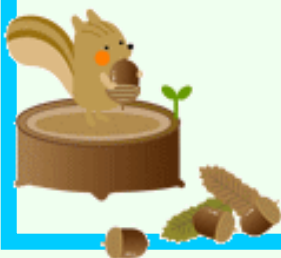
人も鉄塔も家屋も、
もう飛ばされてしまったという事ですから、

火災旋風の近くにいたら、
逃げるのはかなり難しいと言われていました。

火災旋風に対して直角の角度で逃げればよい？！
という話もあります。が、

竜巻のように、
クルクルと頻繁に進路を変えて移動して来ますから、
対応は難しいところ。

映画のヒーローのように、
パパッと逃げられるわけではないですね。



熱いからと、水の中に飛び込む人もいました。

次々に飛び込んで、その上に人が折り重なり、
水の中で下敷きになった。

という記録もあります。

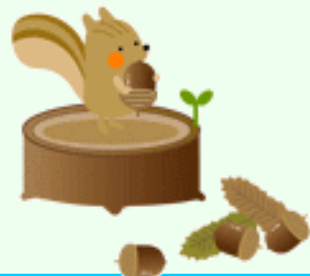


今だったらマンションがあるから、
大丈夫なのでは？

と思われています。が、

やはり高温(約1000度)になるので、

マンションだからと言っても、
安全ではないという風に言われています。



火災が起きにくい家に

根本的に、
火災が起こらないようになるのが一番！

という風に言われています。



火災旋風のメカニズムは
解明されてはいないものの、

風が強い日に起こりやすいことは
分かっています。

台風や季節風など、
風が強い日に地震が起こったら、

お住いが“もくみつ”地域であれば、
自宅が無事でも避難が必要！

と言えます。





地震による火災が起きにくい家にするために、

建物の耐震化、家具の転倒防止を、是非、やっておいて欲しいと思います。

地震対策の基本ですね。

白熱灯は、LED電球に、あらかじめ変えておいてください。

そして、「感震ブレーカー」を設置しておいてほしいと思うのです。



感震ブレーカーのススメ

「感震ブレーカー」をご存知でしょうか？
「かんしんぶれーかー」と言います。

内閣府の資料によりますと、



地震による火災の半数以上が、
電気が出火原因とされている。

電気火災を減らすことができれば、

“もくみつ” 地域(※)でも大幅に火災を抑
えることができる。

として、

「感震ブレーカー」の設置が勧められてい
ます。

(※)もくみつ

木造住宅密集地域

火災の延焼が広がりやすいと
される地域



感震ブレーカーとは

感震ブレーカーとは、
どういったものなのでしょうか？



震度5以上の揺れを感知すると、

分電盤の主幹ブレーカーを落として、
自動的に電気を止める補助器具です。

地震などの災害による停電が復旧した際の、

「通電火災を防止する」為の装置です。

配電盤に組み込む、電気工事士による工事
が必要なものや、

素人でも設置できる簡易タイプがあります。

簡易タイプなどは3千円くらいから
ホームセンターで手に入ります。



感震ブレーカー 認証マーク

https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/oshirase/2015/10/270105-2.html

地震の揺れでポトリと落ちる

自動でブレーカーが落ちる！
どんなすごい装置かと思ったら、(^o^)

簡易タイプの1例



ブレーカーに紐でつながっている、
ボール状のおもりが台に乗っています。

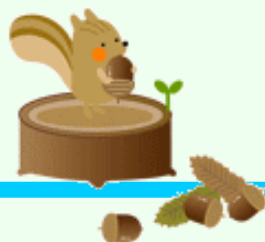
そのおもりが、
地震の揺れでポトリと落ちることによって

物理的にブレーカーのスイッチを動かし、
電気を遮断する。

という、けっこう単純な装置。

バネによってブレーカーのスイッチを動かすタイプもあります。

取り付けておくだけで、
大きな地震の際には、自動的にブレーカーが落ちます。



夜間の停電対策！

感震ブレーカーは、
実際に電気を止めてしまうので、
夜だと真っ暗になります。

暗くなったら避難できない。だから
感震ブレーカーは取り付けない。
という方もいらっしゃいました。



その時は、
・LEDのヘッドランプなどを使えば良いでしょう。

・スマホが緊急地震速報で光った。
それで結構いろんなものが一瞬見えた。

というお話も、実際に多く聞いています。

・蓄電シールというものもあります。
家具やドア、通路の足元などに
シールを貼っておけば
暗くなってもしばらく光ります。



日頃の備えで対処することができるでしょう。

火災を防ぐという事は、とても重要なので、
ぜひ取り付けておいてください。



行政の取り組み

横浜市や千葉市では、
“もくみつ”市街地を含む自治会・町内会を対象に
設置を進めています。

東京都でも、区部や国立市などで、
火災危険度の高い地域に向けた
設置助成事業が始まっています。



そのようなことを聞いてない地域、
「感震ブレーカーなんて聞いたことが無いよ。」
というところもまだ多いのですが、

この放送をお聞きの皆さんには、
ぜひ取り付けていただければと思います。



最近の消火器

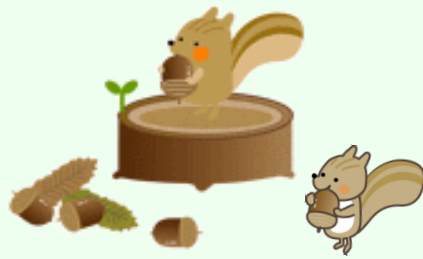
家庭での火事の対策と言えば、消火器ですね。

消火器と言うと、
重くて、しかも処分が大変で……。

という理由で、
設置が無い家も多くなってきています。

最近になって、
いろいろなタイプの消火器が出てきています。





例えば、

期限が切れたら、

- ・家庭ゴミとしてポイっと捨てられる。

- ・片手で軽く持て、
投げるとパーツと火が消えて、
逃げ道が作れる。

- ・ボールタイプの物は、
「三枚のお札」という絵本にあるように、

火の中にお札(消火器)を投げると、
ぱっと消える。

- ・おしゃれでインテリア性の高い、
見せる消火器、赤くない消火器
なんていうものもあります。



防災館で体験



消火器を1度も使ったことが無い。
という方は、

最寄りの防災館(※1)へ、行ってみませんか？

正しい使い方を練習することができます。



大規模地震では、かならず火災が発生します。

自分に合った消火器を手に入れて、
備えていただければと思っています。

(※1)

防災学習・体験ができる施設

立川都民防災教育センター 立川防災館
<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-ttbskan/>

池袋都民防災教育センター 池袋防災館
<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-ikbskan/>

その他



TEXT/はしも